

令和3年4月27日 14時00分

資料配布 近畿地方整備局
滋賀国道事務所

国道8号野洲栗東バイパス他4事業 令和7年秋開通予定

～滋賀県における「防災・減災、国土強靱化に向けた
道路の5か年対策プログラム」を公表します～

- 国土交通省では、「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム」に位置づけられた災害に強い国土幹線道路ネットワークについて、高規格道路のミッシングリンク解消及び4車線化、高規格道路と直轄国道とのダブルネットワーク化等による道路ネットワークの機能強化対策を推進することとしています。
- 滋賀県における「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム」の「災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能強化対策」は、別紙1のとおりです。
- なお、滋賀国道事務所が現在整備を進めている道路事業において、今後5か年で一定の事業進捗が図られる事業の開通見通し（別紙2）をお知らせします。

<取扱い> _____

<配布場所> 滋賀県政記者クラブ

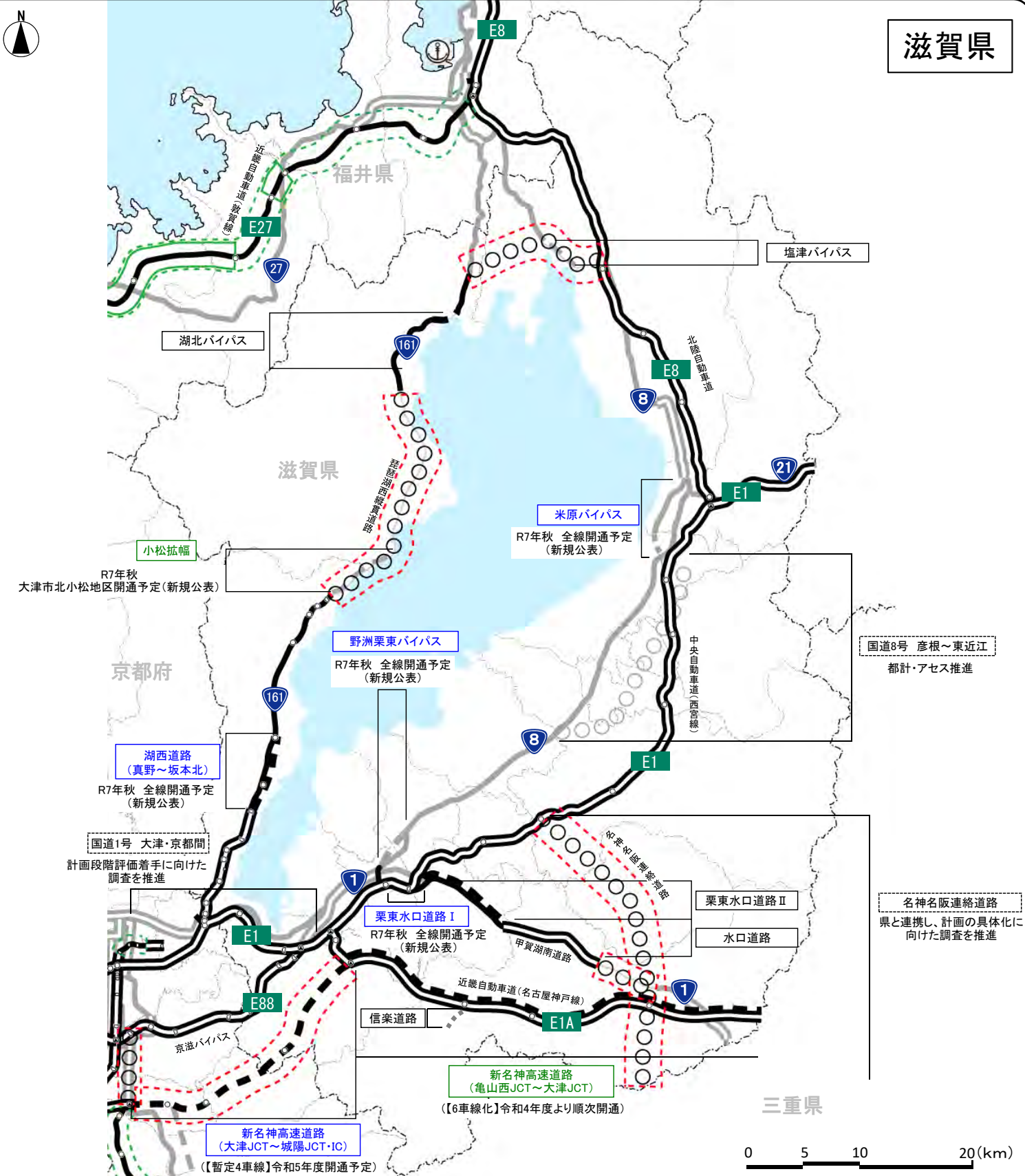
<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 滋賀国道事務所

副所長 おおた 太田 えいじ 衛司（内線 204）

計画課長 しげの 滋野 かつとし 勝稔（内線 451）

電話：077-523-1741（代表）

滋賀県



災害に強い国土幹線道路ネットワーク

高規格道路	4車線以上	2車線	事業中	調査中
直轄国道	4車線以上	2車線	事業中	調査中

※高規格道路については、高規格幹線道路、地域高規格道路（計画路線）をベースに選定（R2.11時点）

主な防災上の課題箇所

ミッシングリンク	
暫定2車線[有料]（うち優先整備区間）	優先整備区間

※この他、大雨や豪雨、津波・越波、地震等による防災上の課題箇所がある。

調査中箇所（ネットワーク） 道路網調査 計画段階評価推進／都計・アセス推進

調査中箇所（交通拠点） 必要性等の調査 整備方針の検討 事業計画の検討

直轄改築・高速 事業中箇所	今後5カ年開通予定区間	今後5カ年用地着手区間	今後5カ年工事着手区間
	全線開通	RO年度 〇〇地区用地着手	RO年度 〇〇地区〇〇工事着手 （改良ortンネルor橋梁）
	部分開通		

R3年度新規事業化箇所（直轄改築・高速）

※高速会社事業や補助事業は、開通見通しのみ記載している。
 ※計画段階評価や都市計画・環境アセスに着手している調査箇所については、今後5カ年程度での新規事業化に向けた調査を推進。
 ※事業内容は、今後5カ年で主に実施する内容を記載している。
 ※事業進捗見込み等については、今後予算状況等により変更になる場合がある。

■滋賀国道事務所の道路事業における新たな開通見通し

開通予定時期	国道 番号	事業名	開通区間	開通 延長	参照 ページ
令和7年秋	1	りっとうみなくち 栗東水口道路Ⅰ	りっとう おの りっとう かみとやま 栗東市小野～栗東市上砥山	0.9km	1
令和7年秋	8	まいばら 米原バイパス	まいばら いりえ ひこね さわやま 米原市入江～彦根市佐和山	2.2km	4
令和7年秋	8	やすりっとう 野洲栗東バイパス	やす こしのはら りっとう てはら 野洲市小篠原～栗東市手原	4.7km	7
令和7年秋	161	こまつ 小松拡幅	おおつ きたこまつ 大津市北小松	2.4km	10
令和7年秋	161	こせい まの さかもときた 湖西道路(真野～坂本北)	まの さかもときた 真野IC～坂本北IC	6.6km	13

※事業進捗見通し等については、今後予算状況等により変更になる場合がある。

国道1号 りっとう みなくち 栗東水口道路 I の概要

国道1号は、東京都中央区日本橋を起点とし、大阪府大阪市に至る路線であり、日本の経済・産業活動を支える重要な幹線道路であるとともに、沿道地域の産業・経済・生活活動を支える重要な路線。

栗東水口道路 I は、国道1号の湖南市、栗東市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保等を図るとともに、甲賀地域の物流拠点から名神高速道路へのアクセスを改善し、物流の効率化を支援することを目的として、平成元年度に事業化した延長4.3kmの道路。

○事業の概要

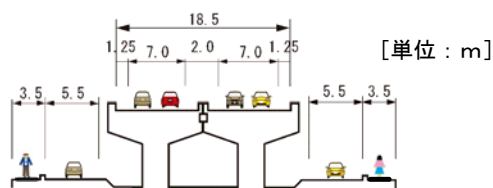
区間	(起) 滋賀県湖南市石部 (終) 滋賀県栗東市上砥山
道路延長	4.3km
道路規格	第3種第1級
設計速度	80km/h
車線数	4車線

○主な事業の経緯

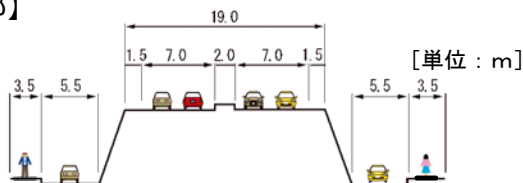
平成元年度	事業化、都市計画決定
平成7年度	用地取得着手
平成13年度	工事着手
令和元年度	都市計画変更

○標準断面図

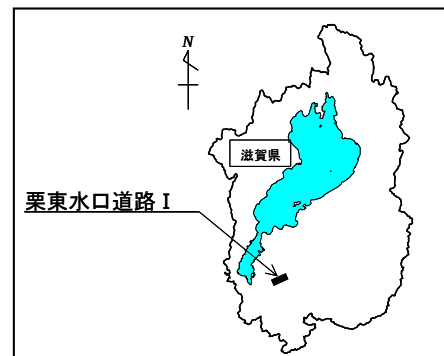
【高架部】



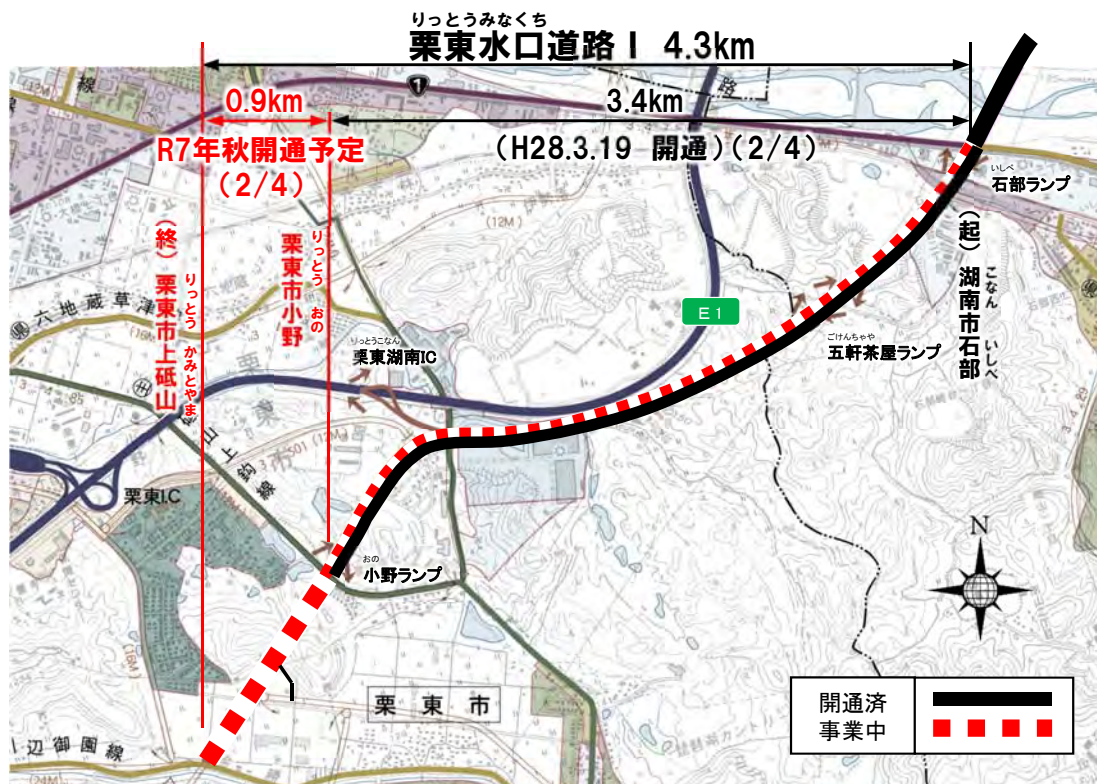
【土工部】



○位置図



○平面図

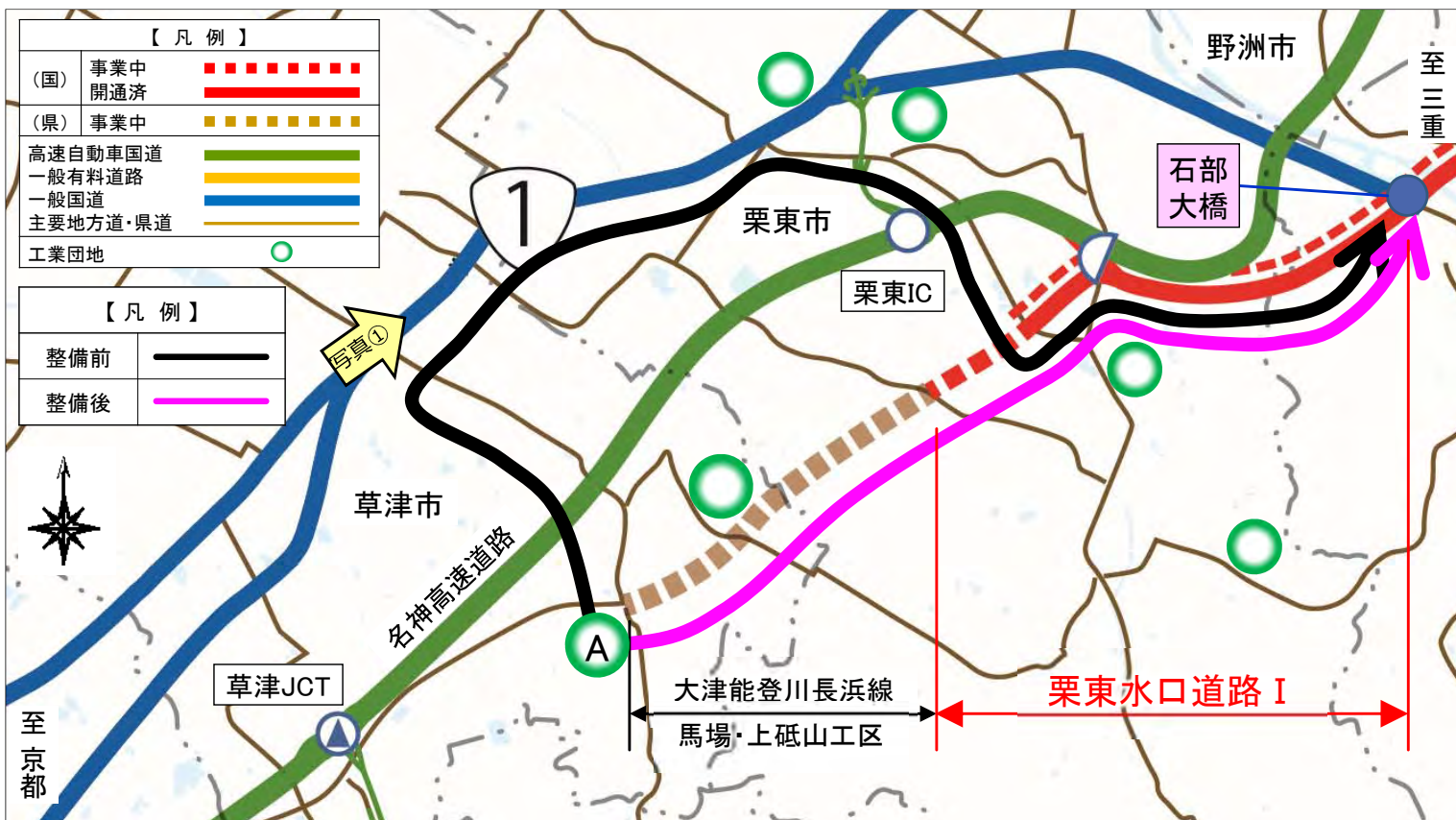


国道1号栗東水口道路 I

地域経済の活性化を支援

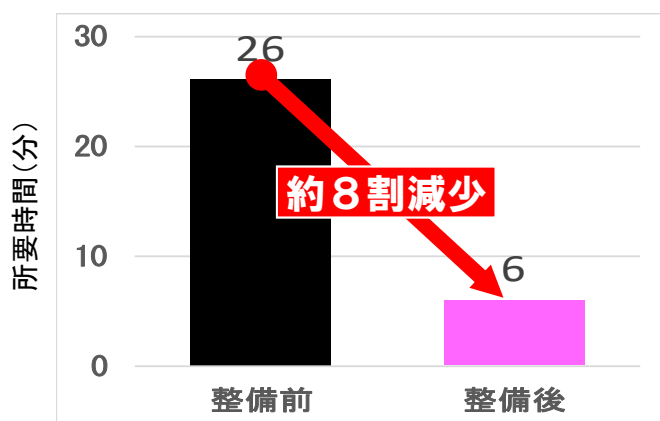
- 沿線は、工業製品の製造及び物流の拠点となる多数の工業団地が立地。
- 並行する国道1号では、交通集中により、交通混雑が発生。
- 栗東水口道路 I の整備により、物流の効率化による生産性の向上が見込まれ、更なる地域の活性化への支援が期待される。

●位置図



●時間短縮効果

【工業団地 A - 石部大橋】



出典: H27全国道路・街路交通情勢調査より算出

●交通混雑状況

写真①【草津二丁目交差点（北行き）】



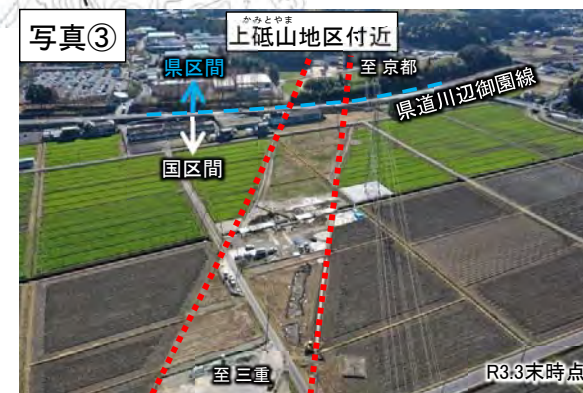
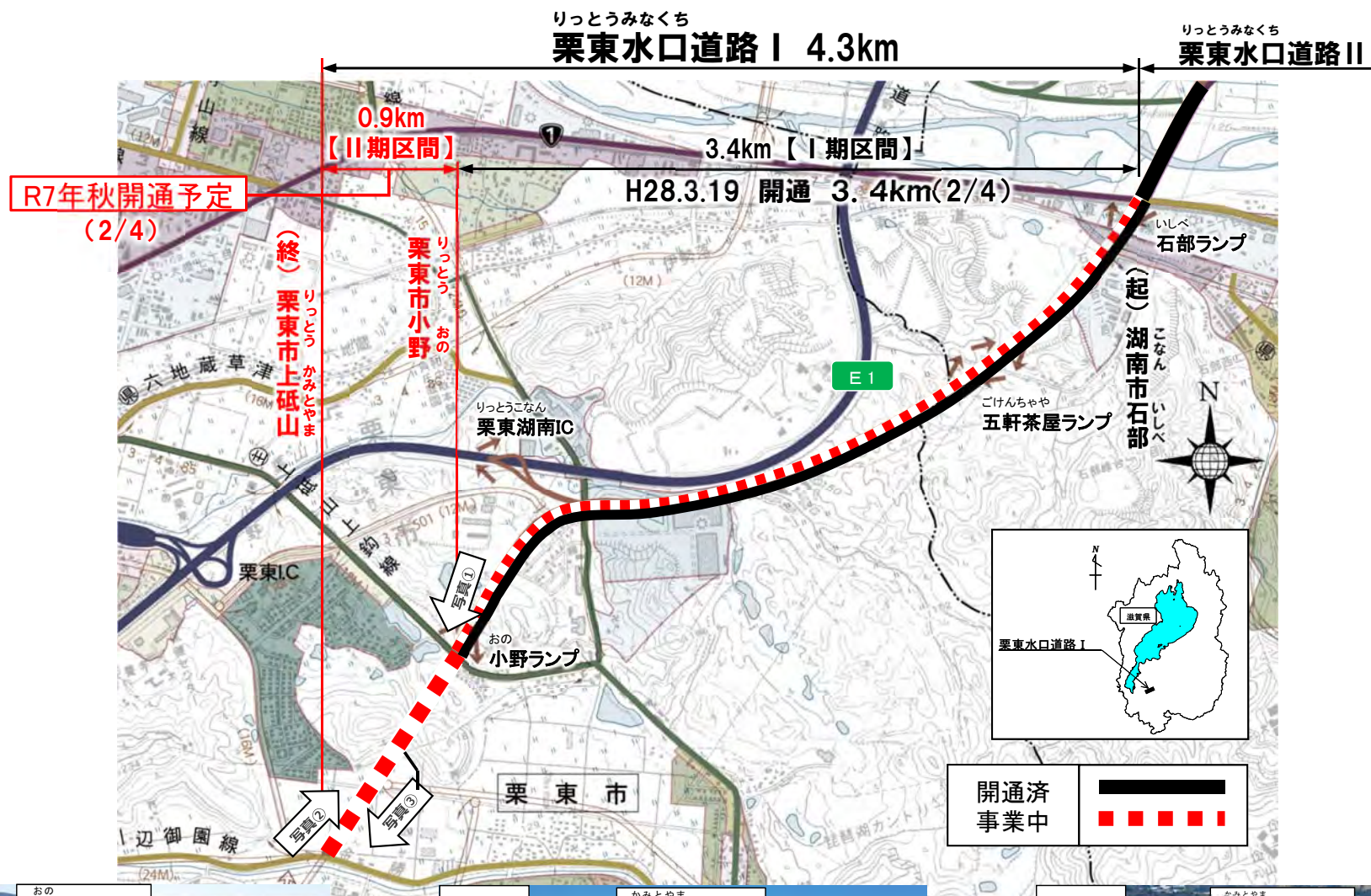
ジャストインタイム方式で部品の調達を行っているので、幹線道路がストップすると、数日で生産活動が止まってしまう可能性がある。栗東水口道路 I のような幹線道路の整備を期待している。また社員の約7割が車通勤しているので、通勤の利便性向上が期待できる。



国道1号

りっとうみなくち

栗東水口道路Ⅰの整備状況



国道8号 米原バイパスの概要

国道8号は、新潟県新潟市を起点とし、京都府京都市をつなぐ幹線道路であり、沿道地域の産業・経済・生活活動を支える重要な路線。

米原バイパスは、長浜市内・米原市内・彦根市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保、冬期の円滑な交通の確保を目的として、昭和41年度に事業化した延長10.3kmの道路。

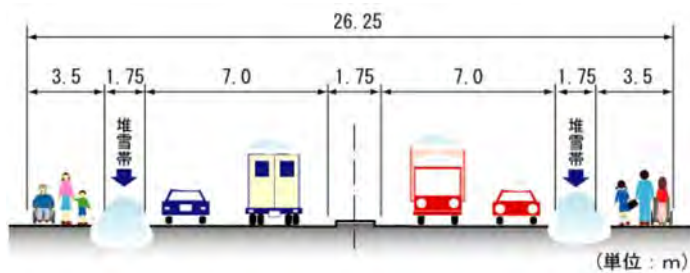
○事業の概要

区間	(起) 滋賀県長浜市加田町 (終) 滋賀県彦根市佐和山
道路延長	10.3km
道路規格	第3種第1級
設計速度	80km/h
車線数	4車線

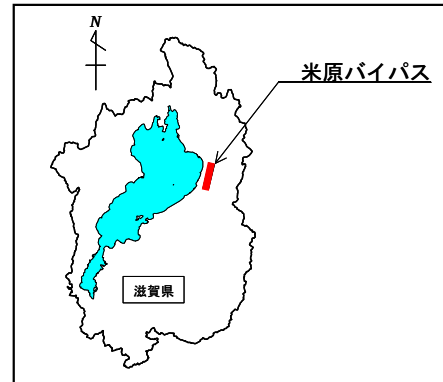
○主な事業の経緯

昭和41年度	事業化
昭和42年度	用地取得着手
昭和45年度	工事着手
昭和48年度	都市計画決定

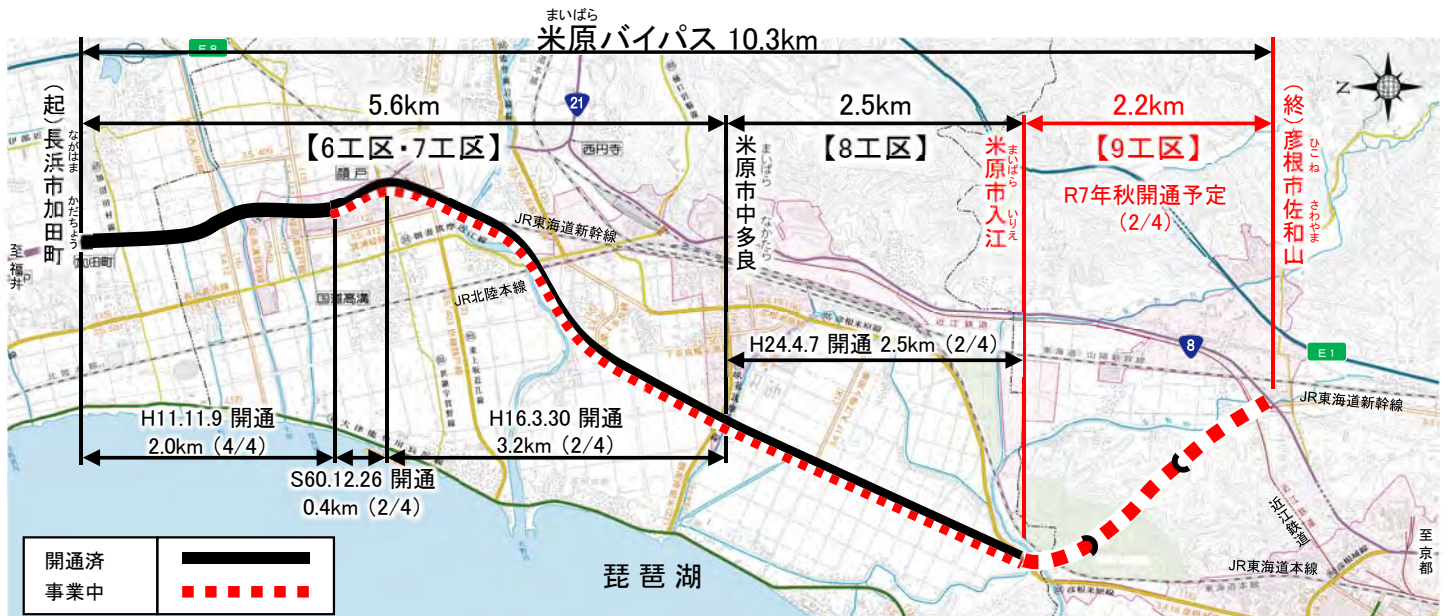
○標準断面図



○位置図



○平面図

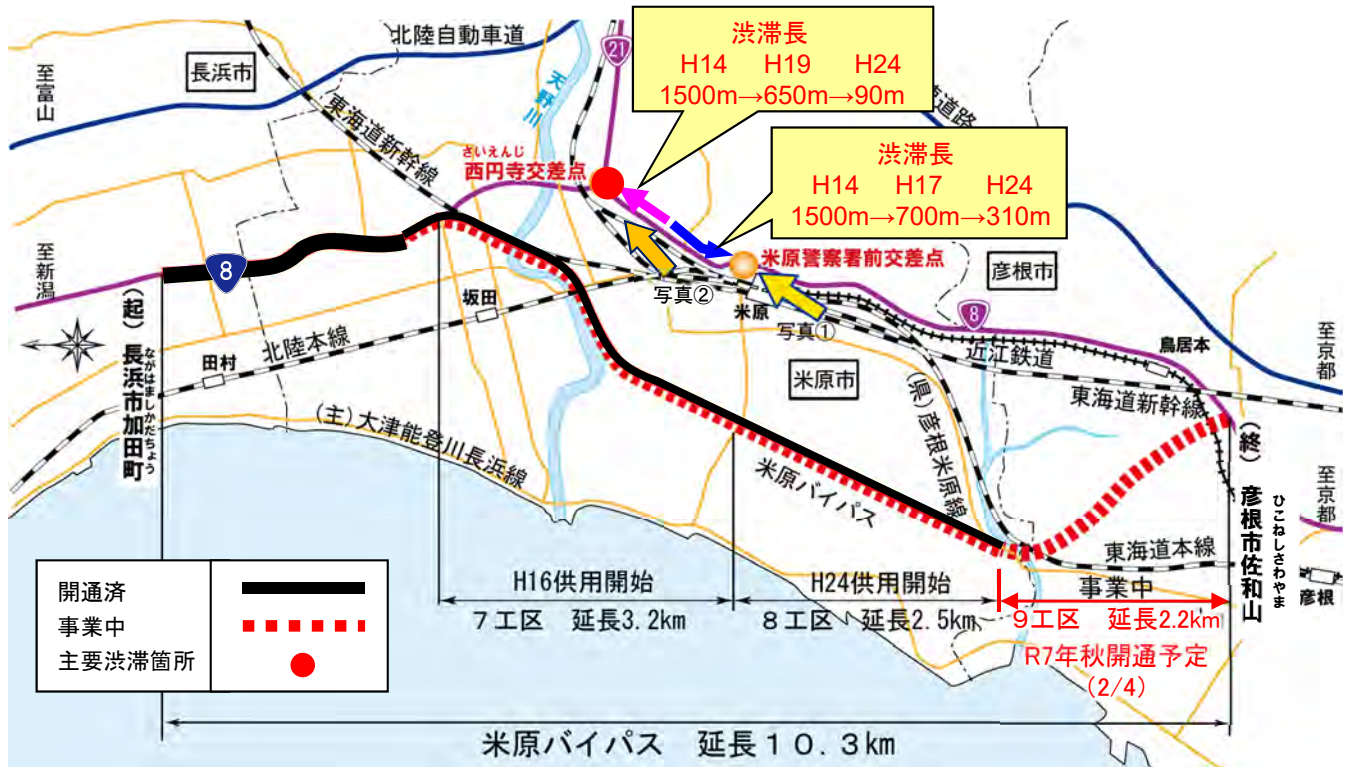


国道8号米原バイパス

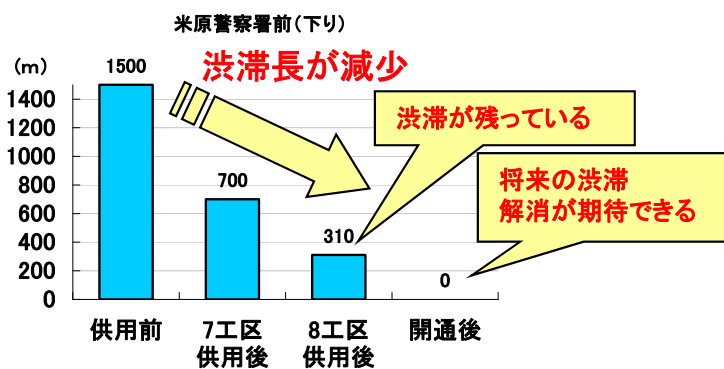
交通混雑の緩和

- 米原バイパスの暫定供用に伴い、現道の国道8号西円寺交差点での渋滞は大きく解消。
- 米原警察署前交差点においても渋滞が解消されつつあるが、依然として残っている状況。
- 残る9工区の整備により、通過交通のさらなる転換がはかられ、残る渋滞の解消が期待できる。

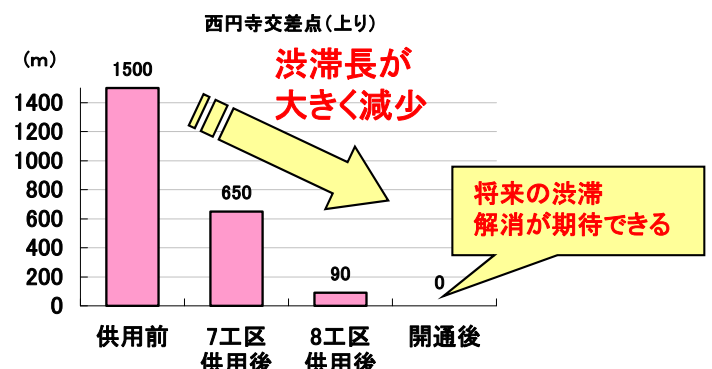
●暫定供用に伴う渋滞長の変化



●整備効果



【調査日】
供用前: 平成14年7月24日、
7工区供用後: 平成17年11月13日、
8工区供用後: 平成24年5月16日



【調査日】
供用前: 平成14年7月24日、
7工区供用後: 平成19年9月6日、
8工区供用後: 平成24年11月13日

まいばら 国道8号 米原バイパスの整備状況



国道8号 やすりっとう 野洲栗東バイパスの概要

国道8号は、新潟県新潟市を起点とし、京都府京都市をつなぐ幹線道路であり、沿道地域の産業・経済・生活活動を支える重要な路線。

野洲栗東バイパスは、国道8号の野洲市から栗東市間の交通混雑の緩和、交通安全の確保等を目的として、昭和57年度に事業化した延長4.7kmの道路。

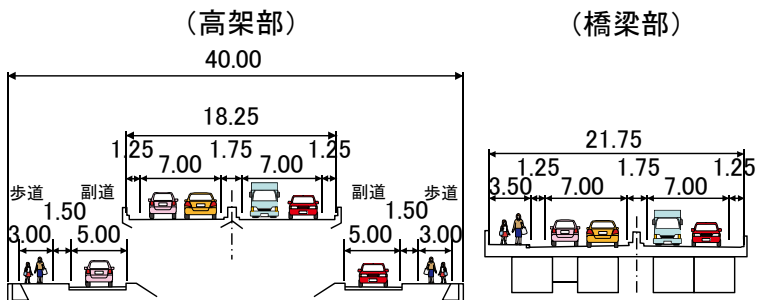
○事業の概要

区間	(起) 滋賀県野洲市小篠原 ^{やすのほら} (終) 滋賀県栗東市手原 ^{りっとうてはら}
道路延長	4.7km
道路規格	第3種第1級
設計速度	80km/h
車線数	4車線

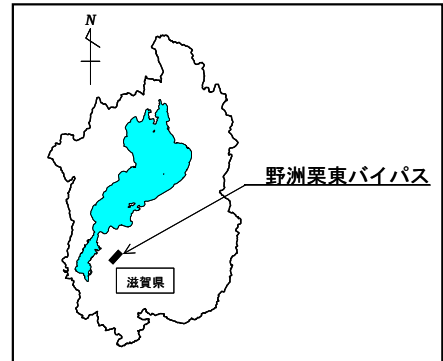
○主な事業の経緯

昭和57年度	事業化
平成12年度	都市計画決定
平成25年度	用地取得着手
平成28年度	工事着手

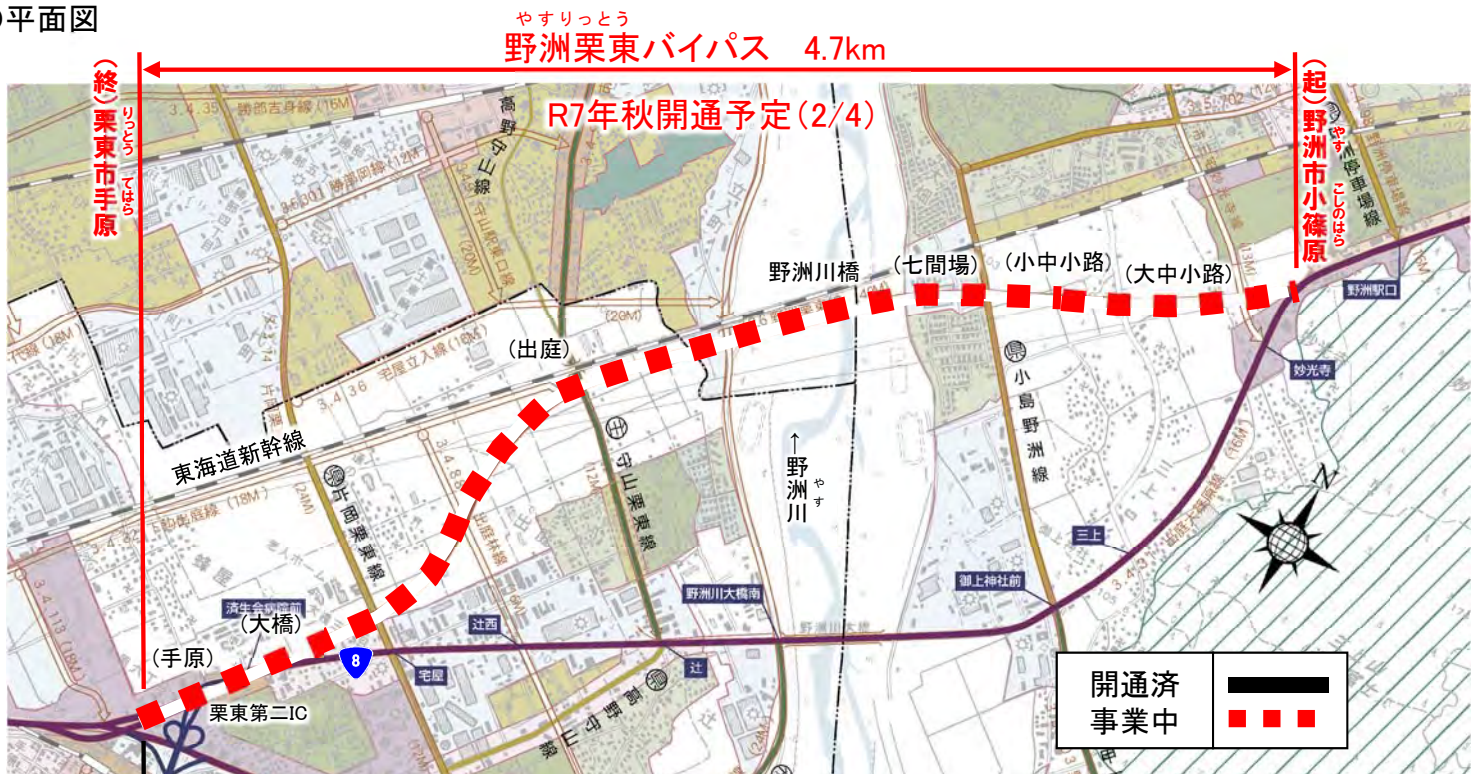
○標準断面図



○位置図



○平面图

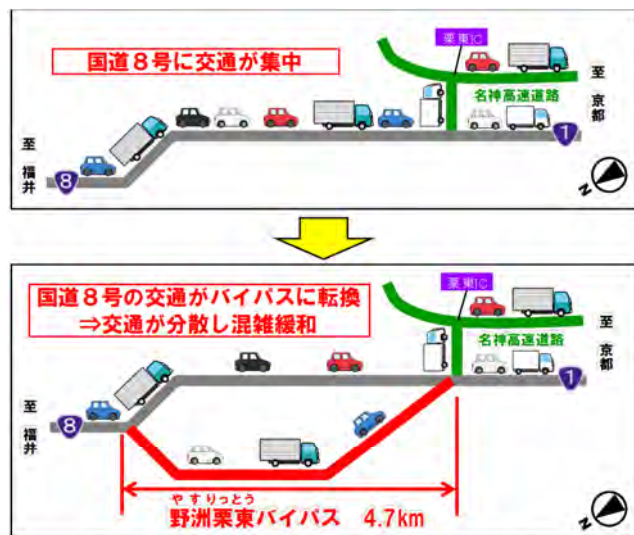


地域経済の活性化を支援

- ## ●沿線における工場立地状況



●バイパス整備による混雑緩和のイメージ



【参考】混雑緩和による所要時間の短縮



出典：ETC2.0プローブデータ(H30.4～H31.3平日7～19時平均旅行速度)
注)今回整備区間の所要時間は設計速度80km/hにより算出

8

国道161号 小松拡幅の概要

国道161号は、福井県敦賀市を起点とし、滋賀県大津市に接続する路線で、北陸地方と京阪神都市圏を結ぶ重要な幹線道路であるとともに、沿道地域の産業・経済・生活活動を支える重要な路線。

小松拡幅の整備により、交通容量の拡大による交通混雑の緩和が期待され、渋滞が起因による追突事故の減少やバイパスへの交通転換により歩行者の安全性向上が期待される。

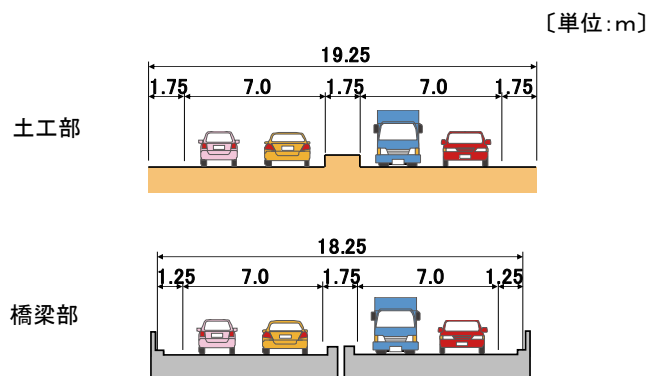
○事業の概要

区間	(起) 滋賀県高島市勝野 (終) 滋賀県大津市北小松
道路延長	6.5km
道路規格	第3種第1級
設計速度	80km/h
車線数	4車線

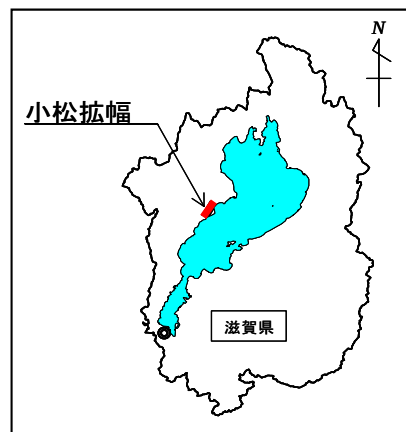
○主な事業の経緯

昭和45年度	事業化、用地取得着手
昭和47年度	工事着手
昭和50年度 ～51年度	都市計画決定

○標準断面図



○位置図



○平面図

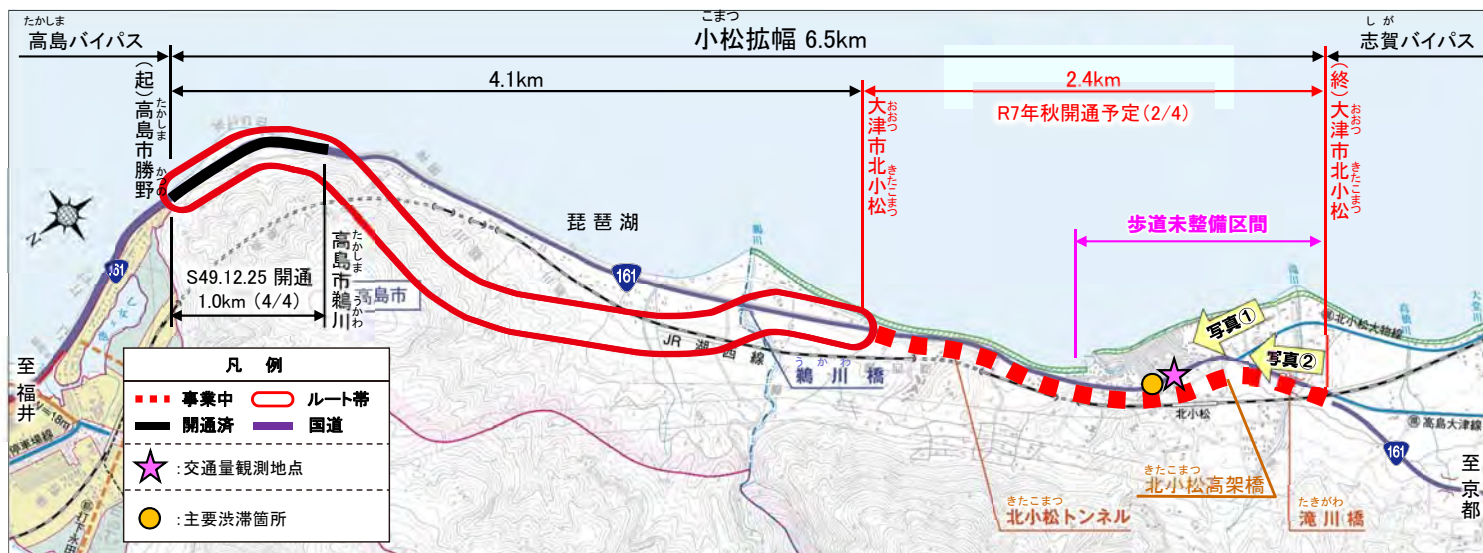


国道161号小松拡幅

交通混雑の緩和、交通安全の確保

- 小松拡幅の交通量は交通容量を上回っており、交通混雑が発生。
- 渋滞が原因と考えられる追突事故や歩道未整備区間では人と車両の接触事故が発生。
- 小松拡幅の整備により、交通容量の拡大による交通混雑の緩和が期待され、渋滞が起因による追突事故の減少やバイパスへの交通転換により歩行者の安全性向上が期待される。

●位置図



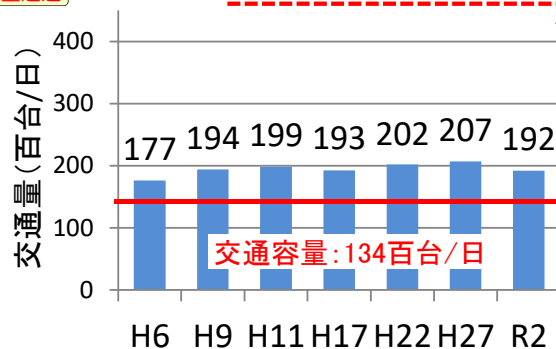
●交通容量の推移

交通混雑状況



交通容量超過

交通容量: 580百台/日 (4車線整備後)

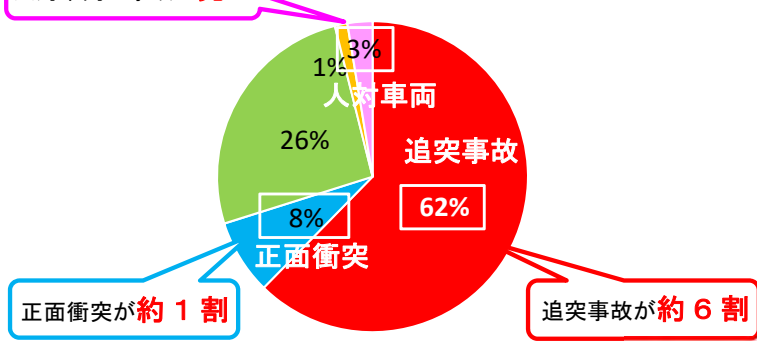


※交通量: H6～H27: 全国道路・街路交通情勢調査 R2: 滋賀国道調べ (小松拡幅) R2.7.21
※交通容量: H27全国道路・街路交通情勢調査より算出

●交通事故発生要因



人対車両の事故が発生

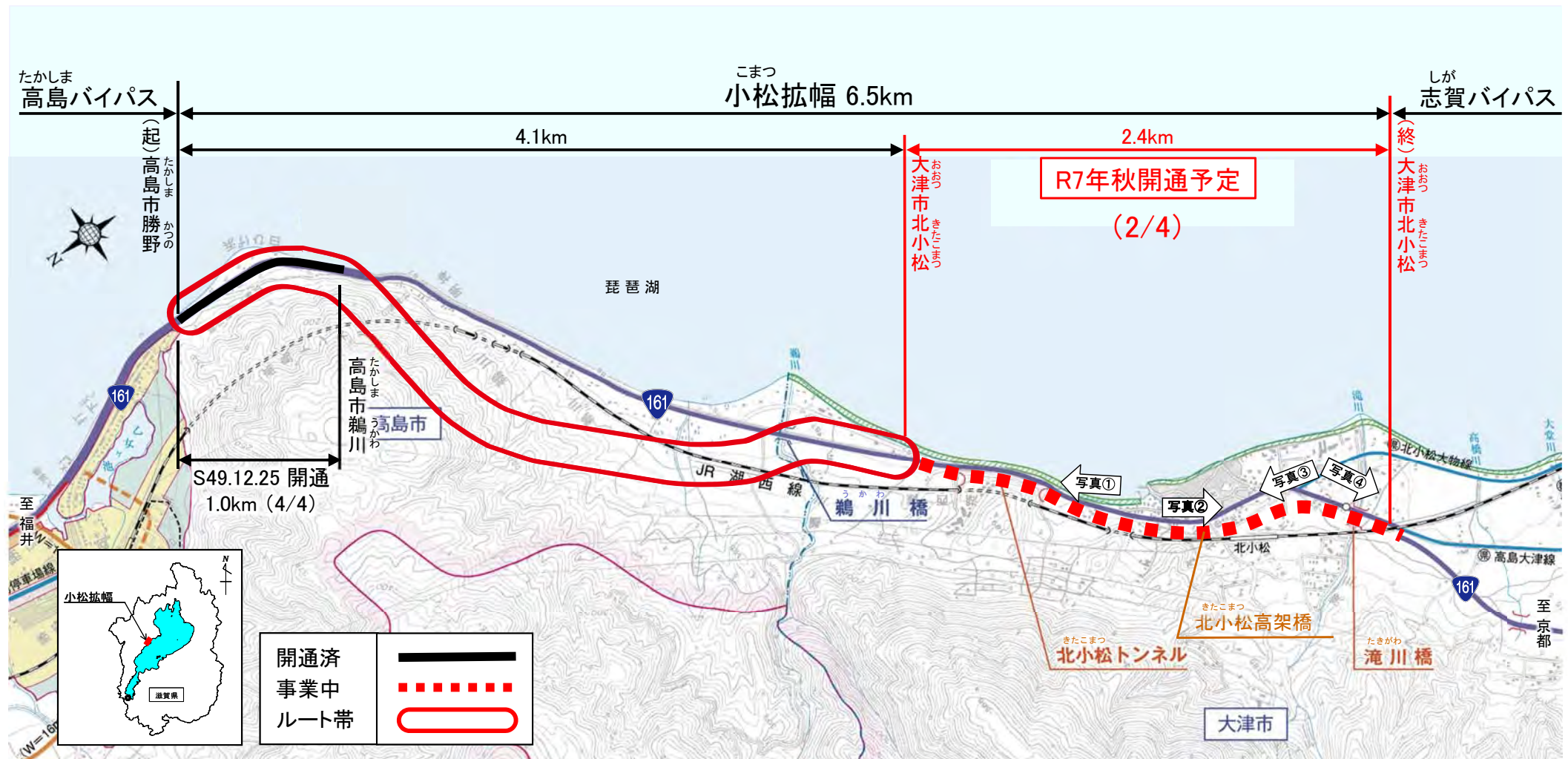


国道161号の危険な状況について、小松拡幅は、歩道未整備区間があるため、歩行者や車両同士の接触の危険性があります。

国道161号 小松拡幅の整備状況

こまつ

小松拡幅の整備状況



国道161号 湖西道路(真野～坂本北)の概要

国道161号は、福井県敦賀市を起点とし、滋賀県大津市に接続する路線で、北陸地方と京阪神都市圏を結ぶ重要な幹線道路であるとともに、沿道地域の産業・経済・生活活動を支える重要な路線。

湖西道路の沿線地域には観光資源が多数立地しており、4車線化整備により、速達性や高速道路へのアクセス性が向上し、さらなる来訪客数の増加、観光産業及び地域の活性化が期待される。

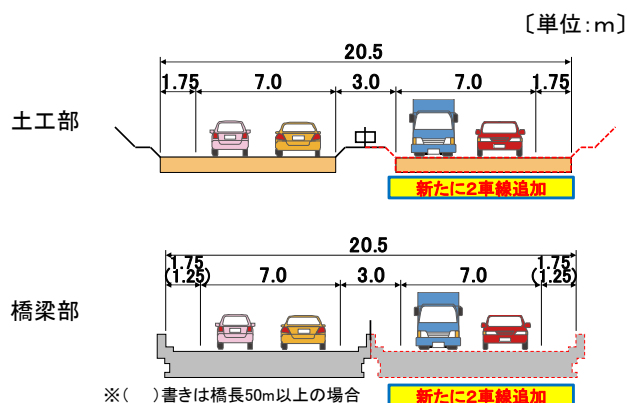
○事業の概要

区間	(起) 滋賀県大津市真野大野(真野IC) (終) 滋賀県大津市坂本(坂本北IC)
道路延長	6.6km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	4車線

○主な事業の経緯

平成17年度	国土交通省へ移管
平成27年度	事業化
平成28年度	工事着手

○標準断面図



○位置図



○平面図



国道161号湖西道路(真野～坂本北)

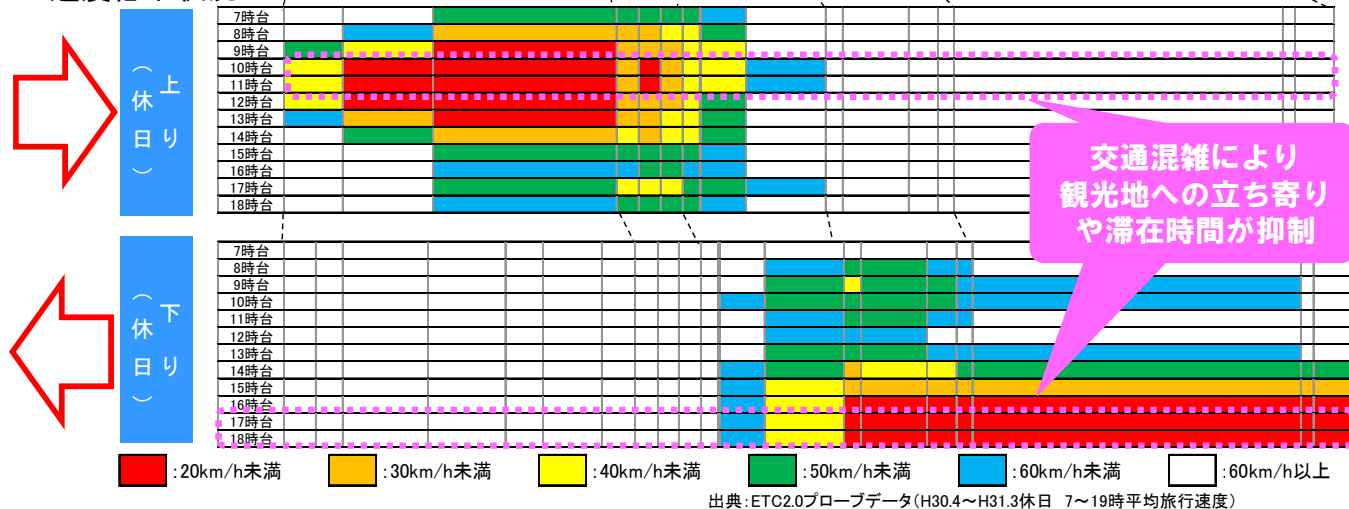
観光振興の支援

- 湖西道路の沿線地域には、観光資源が多数立地。
- 交通混雑により、観光地への立ち寄りや滞在時間の抑制等、地域経済活性化の機会を喪失。
- 4車線化整備により、速達性や高速道路へのアクセス性が向上し、さらなる来訪客数の増加、観光産業及び地域の活性化が期待される。

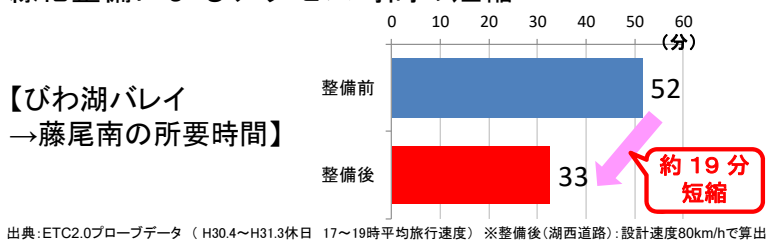
●沿線地域における観光資源の立地状況



●休日の速度低下状況



●4車線化整備によるアクセス時間の短縮



渋滞により到着したい時間に着けないというご意見をお客様から頂くことがあります。
道路の整備によるアクセス性の向上は、良いPRとなり、観光客の更なる増加が期待できます。



びわ湖バレイ

国道161号 湖西道路（真野～坂本北）の整備状況

